

# 有機大富豪 ルールの訂正と補足

2021/04/11 Spicy Red Beans

この度はカードゲーム「有機大富豪」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

誠に申し訳ございませんが、セットに同梱したルールブックについていくつか不備がございました。そのため、こちらの文書にてルールの訂正とわかりにくい部分の補足をさせていただきます。特に訂正はゲーム性に大きく影響するため、ルールブックを読んだ後ご一読いただくようお願い致します。この他にも訂正や補足がありましたら、公式 HP にて案内させていただきます。合わせてご確認くださいと幸いです。



公式 HP

本来であればルールブックで完結すべきであるにも関わらず、このような文書にて訂正・補足しなければならない事態となってしまう、お買い上げいただいた皆様には本当に申し訳ございません。今後もルールの必要十分性・わかりやすさの向上に努めて参りますので、何卒よろしくお願い致します。

## 【訂正（重要）】

### 2 ページ目：ターンの行動>②反応進行について

誤： マップの中から基石が置かれた化合物を一つ選び

正： マップの中から基石が置かれた化合物を一つ選び

**（ただし、子は直前に生成された化合物しか選ぶことができない）**

説明： このルールが指し示すのは、「子は今進行している反応経路しか進めることができない（複数の反応経路を同時並行で進めることはできない）」ということです。子には、以前場が流れるまでに生成された化合物の反応を改めて進める、ということはありません。

ただし、親は反応進行時にマップの基石が置かれた化合物の中から以前に生成された化合物も含めて自由に選ぶことができ、そこからどこに進むか、すなわちどの反応経路を動かし始めるか決定することができます。※親は行動した直後、子になります。

## 2 ページ目：ターンの行動>②反応進行について

誤： マップの中から基石が置かれた化合物を一つ選び、(中略) 反応を1つ進め、

正： マップの中から基石が置かれた化合物を一つ選び、(中略) 反応を1つ進め、  
(ただし、すでに基石が置かれた化合物を生成することはできない)

説明： このルールが指し示すのは、「**基石が置かれた化合物があるところが通行止めとなって反応経路が分断される**」ということです。このルールにより、ゲームをより戦略的にプレーすることが可能になります。

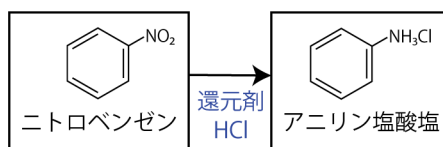
## 【補足】

### 1 ページ目：ゲームの準備

カードを配った後、最初の親をじゃんけんによって決定します。そこから時計回りに順に行動していきます。

### マップ：反応に必要な化合物として二つの化合物が書かれている場合

反応を進めるためには**指定された二つの化合物両方を出すことが必要**となります。

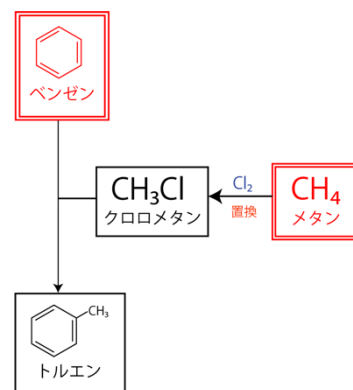


### マップ：赤色の化合物

赤色の化合物は単にスタートの化合物というだけではなく、**無尽蔵に使える化合物**としての意味を持っています。

### マップ：ベンゼン→トルエンについて

ベンゼンからトルエンを生成する際、マップには必要な化合物(青カード)は何も書かれていませんが、クロロメタンの生成が必要です。上の補足からベンゼンは無尽蔵に使えることを合わせて考えると、実際にはメタンに塩素を反応させてクロロメタンを生成すると自動的にトルエンまで反応が進む、という流れになります。



### マップ： $(\text{CH}_3\text{CO})_2\text{O}$

所々で登場し、アセチル化に使われる $(\text{CH}_3\text{CO})_2\text{O}$ は無水酢酸を指します。